

『歩道橋用パワーストッパー』

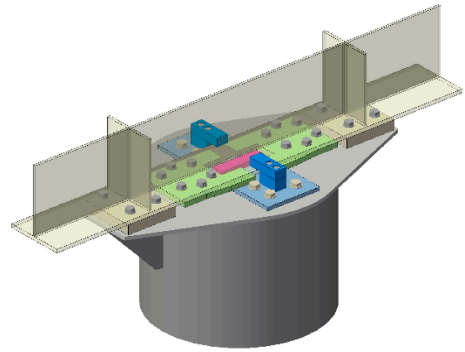
▶ 1基で3方向の移動を制限できる薄型の耐震装置

製品の概要

歩道橋用パワーストッパーは、『パワーストッパー^(※1)』を薄型化した製品です。歩道橋の落橋防止構造または変位制限構造として使用できる製品です。

薄型化を実現したことで、横断歩道橋の橋脚天端と上部工横桁下フランジの狭小スペースへの設置を可能にしました。

※1 国土交通省 NETIS HK-120002-VE



特長

1つの装置内に3方向の移動制限機能

従来型の構造（方向別に装置を設置）に比べ、支点周りの改修量が大幅に減少します。

- ・ ボルト接合による設置（現場溶接なし）
- ・ 構造がシンプルになり維持管理性が向上
- ・ ストッパー部に2方向対応の緩衝材設置
- ・ ストッパー部のアップリフト止めにより脱落を防止します。

優れた施工性・維持管理性

ポット部（鋼桁側）とストッパー部（橋脚側）は別々に取り付けが可能です。

- ・ ポット部は複数分割品であり、現場での施工性が向上
- ・ ポット部は容易に取り外し・取替えが可能のため維持管理性が向上

自由度の高い製品設計

- ・ 鋼材の溶接構造で、ラインナップ製品のほか、遊間設定・高さ調整が可能です。（オプション）
- ・ 上部工フランジ部横構に合せたボルト配置、ポット寸法の変更が可能です。

【施工手順】

①既設構造への加工

- ・ 橋脚上面素地調整
- ・ ボルト孔加工（橋脚・横桁）

②橋脚上面への製品設置

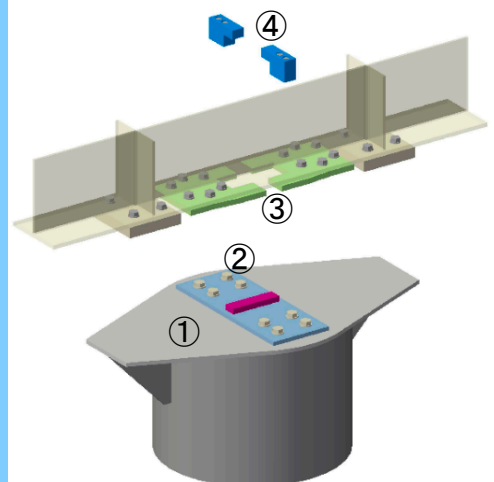
- ・ ストッパー部材の設置
- ・ 高力ワッサーボルト締付け
- ・ 塗装

③歩道橋上部工への製品設置

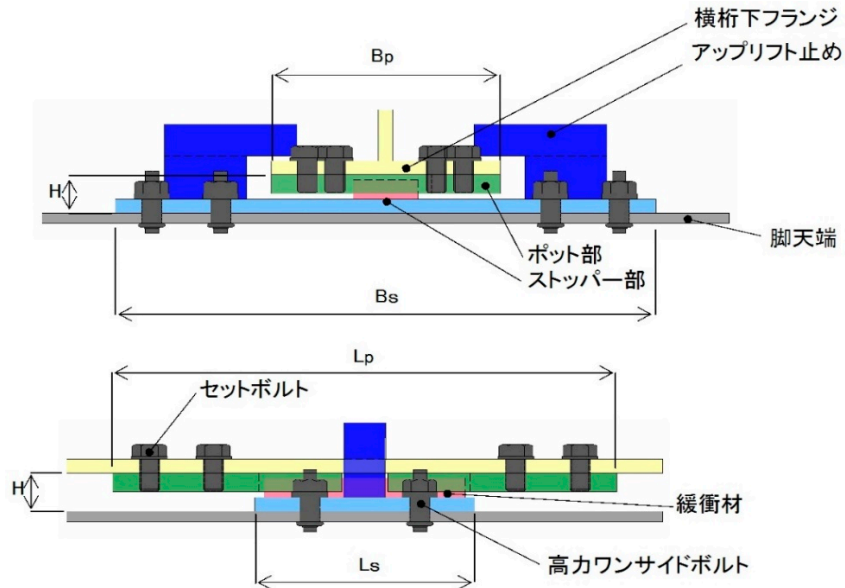
- ・ ポット部材の設置
- ・ ボルト締付け

④アップリフト止め設置

- ・ ボルト締付け



構造・材料



	部品名	規格	仕様
材料	ポット部	溶接構造用圧延鋼材 (JIS G 3106)	SM400以上
	ストッパー部	溶接構造用圧延鋼材 (JIS G 3106)	SM400以上
	ポット部セットボルト	六角ボルト (JIS B 1180)	強度区分8.8
	ストッパー部セットボルト	高カワサイドボルト	
	緩衝材	クロロプレンゴム	
防錆仕様	ポット部	溶融亜鉛めっき (JIS H 8641)	HDZ55
	ストッパー部	塗装 (ボルト接合部は現場塗装)	C5系 (メーカー指定色)
	ポット部セットボルト	溶融亜鉛めっき (JIS H 8641)	HDZ35
	ストッパー部セットボルト	塗装 (現場塗装)	C5系 (メーカー指定色)

製品諸元

型名 (YB-DS)	DS120S	DS160S	DS280S	DS320S	DS470S	DS520S
設計荷重(水平力)	160kN	200kN	320kN	370kN	470kN	520kN
上陽力(鉛直力)	37kN	49kN	69kN	86kN	59kN	59kN
ポット部 寸法(mm)	幅Bp	250	250	270	290	320
	長さLp	550	550	690	690	810
ストッパー部 寸法(mm)	幅Bs	590	590	610	610	630
	長さLs	240	240	240	280	360
高さH(mm)	44	44	44	44	44	44
製品重量(kg)	51	52	64	70	94	97

お問い合わせ



株式会社 横河ブリッジ

<http://www.yokogawa-bridge.co.jp/>

□本社 〒273-0026 千葉県船橋市山野町27

TEL : 047-437-7999 / FAX : 047-435-6154

□大阪 〒541-0048 大阪市中央区瓦町4-3-7 (MID御堂筋瓦町ビル)

TEL : 06-6484-5188 / FAX : 06-6203-8030

E-mail : s.device@yokogawa-bridge.co.jp